

各教員が保有する学位及び業績

教員名（フリガナ）	東 敦子（アズマ アツコ）			
職 名	准教授			
現在の専門分野	特別支援保育・臨床発達心理学			
学位 / 授与機関	修士（文学）・博士課程後期満期退学 ／ 同志社大学			
免許・資格	公認心理師・臨床発達心理士・保育士・モンテッソーリ教師・中・高校教諭（社会）			
主な教育・研究業績	著書・学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等名称
	「幼児の社会的問題解決能力の発達と社会的コンピテンスの関連性について」	単著	平成元年	同志社大学修士論文
	認知・言語促進プログラム（NC－プログラム）	編著	平成10年	コレール社
	認知・言語・運動プログラム（CLMプログラム） ～発達障がいのためのグループ指導～	編著	平成20年	明治図書
	発達障害支援ハンドブック 医療、療育・教育、心理、福祉、労働からのアプローチ	分担	平成24年	金子書房
	災害・危機と人間 発達科学ハンドブック第7巻	分担	平成25年	新曜社
	臨床発達心理士わかりやすい資格案内第3版	分担	平成29年	金子書房
	生態としての情動調整 心身理論と発達支援シリーズ支援 支援のための発達心理学	分担	平成31年	金子書房
	ふれあいペアレントプログラム社会的コミュニケーション発達が気になる子の子育てがわかる指導者用ガイド	分担	令和元年	ミネルヴァ書房
	よくわかるインクルーシブ保育	分担	令和2年	ミネルヴァ書房
	自閉スペクトラム症児の保護者を対象としたペアレントトレーニングについての研究動向～育児ストレスの軽減に注目して～	共著	令和4年	帝京大学心理学紀要
	双方向オンラインシステム導入による関係性支援の可能性と課題：自閉スペクトラム症児の保護者を対象としたオンラインによるペアレント・プログラムの実際	共著	令和4年	臨床発達心理実践研究
	オンラインでのペアレント・プログラム～発達障害支援施策における家族支援のあり方を問う～	共著	令和4年	日本精神衛生会 心と社会
	発達障害のある子どもを育てる親を対象としたオンラインを用いた小集団プログラムの課題と将来性について	共著	令和7年	子育て研究
主な教育・研究業績	「クリエイティブ・リサイクルセンターKG」における取り組み―造形表現ゼミと特別支援保育ゼミにおける教育実践 ―	共著	令和7年	国際学院埼玉短期大学研究紀要
	重度重複障害児の「特定の行動」に着目したコミュニケーション支援について～肢体不自由特別支援学校の中での取り組み～	共著	令和7年	臨床発達心理実践研究
	保育実習科目における科目間連携の試み ―「保育実習指導Ⅱ・Ⅲ」と「保育の計画と評価」の連携実践 ―	共著	令和8年	国際学院埼玉短期大学研究紀要
	「支援を要する子の障害児保育・特別支援教育 保幼小の連続的な学び」	共著	令和8年	中央法規出版
	関係機関・多職種との連携 「乳幼児健診・発達相談における公認心理師のしごと」第9章 別府悦子・黒田美保編著 神尾陽子監修（印刷中）	分担	令和8年	風間書房

社会的活動 ・受賞歴等	平成9年6月 日本マカトン協会 REP（海外普及権）取得 講師
	令和2年3月～東京都子供・子育て会議委員
	令和3年6月～日本女子大学 社会情報大学院大学 実務家教員養成課程 選抜実習授業「発達障害児の理解」
	令和4年6月～一般社団法人東京特別支援教育心理研究センター理事
	令和4年11月～一般社団法人日本臨床発達心理士会 代表理事